

竹原市収受
竹第号
28.5.23
処理期限 月 日
分類記号 保存年限

議長	副議長	局長	副局長	次長	係長	局員
						

資料様式第3号

平成28年6月23日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名

大川 弘雄 

視察・調査場	(岡山) 岡山商工会議所 4F (401)
期日	平成28年5月16日 ~ 平成28年5月17日
経費	¥45,240円
参加者氏名	大川 弘雄
視察・調査目的	第6回 市町村議会 議員研修会
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	<p>銀座の「政策力」～どこの地方創生総合戦略  (5/6)「三位一体改革」後、10年を振り返り自治体財政の未来を展望する。  (5/7) 学科A・議会の基礎力コース  市町村の国保の消滅～地域医療保障をつくる視点～</p> <p>講義1：国保の基本  講義2：国保の都道府県単位とは何か？  講義3：国保の財政から医療保障をつくる  質疑・応答</p>
効果・成果等	<p>1. 三位一体改革は財政(地税・国庫補助金・交付税)面での自由度と増分の目標であったが①分権型福祉をめざす。②国の地方への過度の財源移転に伴う過度の依存から「受益と負担」の乖離の問題視する。2つの道が生み出した。(成果主義の公布後、趣旨の合致はしない)  2. 財政を改善する道は、増収と増税のことは福祉・教育の基礎的サービスに波及して住民の信頼を得る(地域担税の軽減、為100%の繰上り可能にすれば)  3. 国保の将来・単位の視点は、市町村の国保特別会計は、専任費納付金として100%納付義務を課す財政運営責任が生じる。この納付額は、県知事による決り、標準保険料率を参考に、各市町村の個別に決る。決定されたものは、市町村の議決を経て、国庫に納付する。注視する必要があると考へ可</p>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

竹原市収受
竹第号
28.8.1
年月日
分限額
備考

議長	副議長	副議長	副議長	次長	議長	局員

資料様式第3号

平成28年7月29日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 大川弘雄

視察・調査場	<p>縣庁 中央区 丁場 1-9-8</p> <p>ITビジネスセンター 縣駅 八重洲通り</p>
期日	平成28年7月26日 ~ 平成28年7月26日
経費	62,440 円
参加者氏名	大川弘雄
視察・調査的目	人口減少時代における 地域再生 (講師: 牧瀬 稔)
内容 (視察先の現状, 竹原市との比較等)	<p>地域ブランドの創出と展開 (地域差別化戦略の構築) 10:00 ~ 12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ブランドの歴史</li> <li>・好地域ブランドと悪い地域ブランド</li> <li>・地域ブランド構築のポイント等</li> </ul> <p>人口減少時代に互方向戦略 (消滅自治体に対する対応) 14:00 ~ 16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に対応する視点</li> <li>・雇用の増加と達成するための視点</li> <li>・税収外収入という一手段等</li> </ul>
効果・成果等	<p>地方自治体の目的(抜粋第2): 住民福祉の増進 (個々の幸福感の増進)</p> <p>2040年には、2010年比で人口20%以上減少の自治体は70%と超す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランドとは差別化・違いづくりという意味であり、地域のイノベーションの地域産出のブランド化と、市町村の人口増加に結びついている。竹原市も一刻も早く(ブランド)を育てないと痛感した(市民目線ではなく、顧客目線でも、2020年以降)</li> <li>・消滅可能性都市の2010年比で自治体の70%と超す中で人口減少時代の政策は人口を奪い合う競争を好む。目標を絞る必要がある(対象層と奪い取る)</li> <li>・税収外収入(市に納税、ネーミングライツ、ブランドマーケティング、有料広告)により税収増加を政策の要因(例: 雇用創出、シェアリングエコノミー)により必要とされている</li> </ul>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

竹原市収受	議決	議案	局長	局長補佐	次長	係長	局員
竹第号							
28.8.23							
編製期日	月	日					
分類記号	保存年限						

資料様式第3号

平成28年8月22日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名

大川弘雄

視察・調査場	縣都中央区ハ丁堀1-9-8 八重洲通りハタビル アットビジネスセンター東区八重洲通り1F
期日	平成28年8月17日 ~ 平成28年8月18日
経費	¥97,294 円
参加者氏名	大川弘雄
視察・調査目的	一般社団法人行政改革推進協会主催 地方分権時代における議会改革 in 東京 に参加の為
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	議員提案の政策条例のポイント (8/17 10:00~12:30) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 粗次で議員提案政策条例</li> <li>○ エネコ条例の紹介</li> <li>○ 条例作り、基本的流れ等</li> </ul> 正しい議会改革とは (8/18 10:00~12:30) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 議会の役割、再認識</li> <li>○ 議員定数の考え方</li> <li>○ 新しい議会に向けた具体的取組等</li> </ul> 人口減少時代の地方議会 (8/18 14:00~16:30) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口減少の再認識</li> <li>○ 地方創生の意味を考える</li> <li>○ 人口減少に直結する議会箇内の要点等</li> </ul>
効果・成果等	自治体議会の役割、再認識と2. 地方自治体、目的、住民の福祉の増進の為に 執行機関、監視機能と(検証) 石決り 議会(50%) 政策立案能力と(議員提案の政策条例) 無議案議会(9%) 市民の望み、議会に政策立案能力が高く、監視機能も強いことが求められ、特に 政策立案能力を高め、市民の望み(標準)役割を早く見出し、議会への不信感を減らす の事、選挙の投票率低下と投票の減少を減らすこと 議会だけでなく制度、費用、等と、連携等、いかに議会が議会の改革の推進に このように政策立案能力を高め、市民意見の交流を促進する、大切であると思ふこと これらに期待し、議会活動の体現であると思ふこと 例)「節水推進条例(福岡市)」、「健康条例(山形県)」、「LPGA所轄条例(澤市)

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。  
以上の2回の住民の福祉の増進に結びつくと議員活動の根拠がある。

竹原市収受
竹原市 第 号
29. 2. 10
始期 月 日
分類記号

資料様式第3号



平成29年2月3日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 大川弘雄

視察・調査場	福岡市 博多区 (地方議員研究会)
期 日	平成29年 1月26日 ~ 平成29年 1月26日
経 費	¥50,040- 円
参加者氏名	高重洋介、堀越賢二、川本丹、大川弘雄
視察・調査的目	あひらの質向と画期的に変える集中講座 「議員活動のガリと変わり！」
内 容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	講師：宮本正一 1. 議会や委員会との質向のせりせり向上研修 ・あひらの質向は、執行部に響かぬかと。 ・「検討して」、「調査研究して」のやり返し極意 ・バカバカしい議員と、一目置かぬ議員の違い 2. 質向のその後〜本来の議員活動のために質向を有効に使う〜 ・質向は右向け終るばかり ・あひらの質向はあひらの役所では、あひら動土してこそ ・議員活動を効果的にやる市民への広報活動の大切さ
効果・成果等	宇宙人への対応が、一般質向の対応と、あひらの質向の背景がう 入り、幹(福岡市信の市基本計画)のこの部分にあひらの質向が正 示し、市民の声に具体的な対応として説明した。枝と広中との関係 理解とあひら、あひら一般質向をともなう広報活動の材料にアヒラ 市民の理解とあひら、あひら。講師の経験談、あひらに成り立って 研究会のあひら、あひら。理解とあひら、あひら。今後の活動に反映してあひらに思いつく

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。